

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2073400661		
法人名	医療法人 藤美会		
事業所名	グループホームすめらぎ		
所在地	長野県長野市中条住良木9060		
自己評価作成日	令和3年11月11日	評価結果市町村受理日	令和4年1月6日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kajigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&ijgvoynoCd=2073400661-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和3年11月19日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

「和やかで 穏やかで」の理念を念頭に、和やかな表情と親しみやすい振る舞いを心がけ、皆様が自然と身を委ねてくるようなサービスを目指しています。自然豊かでゆったりとした環境、暮らしやすい生活空間を目指し、スタッフ一丸となり日々努力しています。皆様が集まりゆっくり過ごせるような場所としてフロアは、光を多く取り入れており明るい雰囲気になっております。コロナウイルス感染症の流行で、毎年行っていた色々なイベントが出来ない中でも、感染対策を徹底し、出来ることを見つけて楽しんで頂いております。毎年「敬老祭」や「すめらぎ祭」、「クリスマス会」に、ご家族の皆様にも招待状を出し、楽しみにして頂いております。現在は、ご家族の皆様が参加出来なく残念ではありますが、イベントを出来るだけ継続し開催しております。イベントの時はもちろんですが、日常の生活の様子も写真撮影ご家族の皆様へ近況報告をし大変喜んで頂いております。春、秋に行っていた外食も今は出来ないで、調理レクを充実させ「楽しく 美味しく作って食べよう!」という企画をしています。入居者の立場に立った支援を心掛け、日常生活においてプライベートに配慮しながら必要に応じ手助けをし、自立した生活、安心した暮らしが出来るよう支援しております。かかりつけ医との連携がしっかりと出来ており、健康面での管理も出来ております。コロナ禍で生活が変わりましたが、今後は野菜の栽培にもっと力を入れていき、楽しみを増やしていきたいと思っております。毎日の慣れ親しんだ生活を支援しており、スタッフとは、時に泣いたり、笑ったりし家族のような馴染みの関係を築いております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

四方を緑豊かな山々に囲まれ、四季折々の風景が楽しめるのどかな雰囲気が漂う環境の中に当ホームがある。開設から17年目を迎え「ゆっくり楽しむ」のローガンを含言葉に利用者に優しく寄り添い、温かく心のこもった介護に取り組むようスタッフ気持ちを一つにし日々の支援に取り組んでいる。昨年の春以降「新型コロナウイルス感染症」の拡大に伴い外出や家族の面会、集団で行う行事等が制約を受けながらの支援活動が続いている。そのような中「コロナをホームに入れない」との強い気持ちを持ち、感染対策をしっかり取った上で利用者に楽しく過ごしていただくことに工夫を重ね、ホーム内で行う行事に力を入れている。その一つとして「食べることに楽しみ」に重点を置き、誕生日に合わせて調理レクエーションを行い楽しい時間を過ごしている。その内容としてとんかつ屋から肉を購入し外食の雰囲気を演出し、ボリューム感のあるとんかつを楽しんだり、希望によりハンバーガーや天ぷら等も作り味わっている。合わせて、月1回自分で食べる「おやつ」は自分で作り、「パフェ」等のスイーツも手作り楽しんでいく。また、二つ目としてホームの前の畑の充実に取り組んでいる。利用者家族にお願いしてスタッフ全員が耕運機が使えるよう指導を受け、春先4月の春野菜から11月の「大根」、「野沢菜」の収穫まで年間を通し栽培し、出来た多くの新鮮な野菜を日々の調理に使っている。更に、ジャガイモの収穫の際には収穫祭を行い、取れたジャガイモを使いカレーを作り全員で味わい楽しいひと時を過ごし、ホーム内部で行った「敬老会」「すめらぎ祭」の際にはスタッフが工夫考えた「二人羽織」「ハードな踊り」等を披露し利用者に思いっきり笑っていただいたという。コロナ禍の状況が続いているが、管理者をはじめ全職員が想い一つにし利用者が安心して穏やかな日々が送れるよう支援している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		